

アライグマによる農業被害対策の手引き作成

背景

道内でアライグマの農業被害が深刻化。
被害軽減には被害状況の把握と対策の検討が必要。

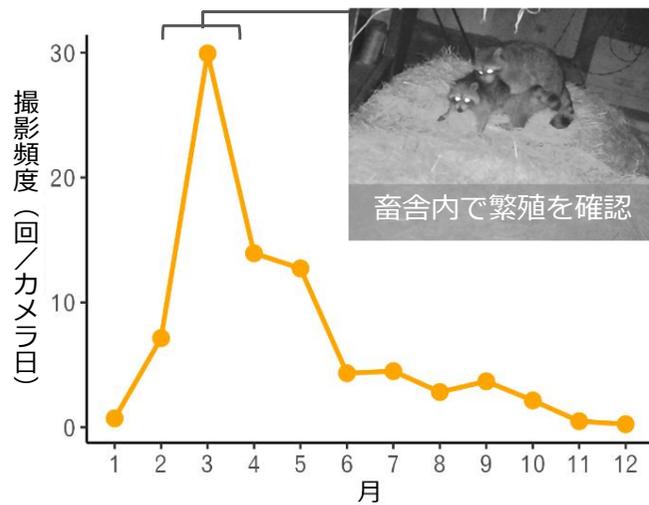


アライグマ（特定外来生物）

成果

1 出没状況の分析

農地や畜舎周辺では春先に出没頻度が向上



2 被害防護対策の効果試験

電気柵の高い侵入防止効果を確認



3 被害対策の手引き作成

対策の適期・手法（成果1・2）、被害確認方法などを提示



期待される効果

市町村及び農協に手引きを提供することで、アライグマの効果的な被害対策が推進される